

岩中だより

小中一貫教育目標 志高く、たくましく生き抜く「いわくにっ子」の育成

学校教育目標

ふるさとに誇りをもち、未来を拓く『力と心』を身につけ、共によりよく生きようとする生徒の育成

令和6年度第5号

令和6年9月10日

岩国市立岩国中学校発行

TEL 43-4400 FAX 43-3395

夏休みが終わり、真っ黒に日焼けした元気な姿が学校に戻ってきました。酷暑の夏を過ごすこととなりましたが、生徒のみなさんは部活動や応援団の練習、中間テスト・受験に向けての学習等で充実した休みを過ごしたと思います。

久しぶりにクラスメイトと再会しましたが、これから体育祭・文化祭等の大きな行事が行われる学期でもあり、これらを成功に導くためには仲間との協力が不可欠です。この夏に行われたパリオリンピックのフェンシングで個人・団体に金メダルを獲得した岩国出身の加納虹輝選手は「個人戦の後は孤独感があると言ったが、団体でみんなで取るのは喜びも4倍だった」とのコメントを残しました。生徒は、自分のため、そしてクラスや団のために全力を注ぐことで、4倍の喜びを得てほしいと思います。ご家庭でも援助をよろしくお願いします。

中国大会

山口県選手権大会を勝ち抜いた選手が中国大会へと駒を進めました。選手は勝利をめざし、全力を尽くして戦いました。

水泳競技	200m自由形 5位 200m個人メドレー 4位
剣道個人	2回戦敗退
バスケットボール男子	予選リーグ敗退
軟式野球	1回戦敗退

母校清掃

8月18日(日)に保護者の方も参加して母校清掃が行われました。母校清掃とは自分の出身の小学校を訪問し、お世話になった校舎やグラウンドを感謝の気持ちで清掃するという取組(岩国小学校出身者は小学校と中学校清掃に学年で振り分け)です。中学校では黙々と掃除に励む姿が見られました。小学校からも「生徒は熱心に活動してくれた」とお褒めの言葉をいただきました。

各小学校PTAおよび中学校育友会からお茶の差し入れがあり、疲れた体に心地よい癒しとなりました。学校の教育活動に理解を示し、清掃作業に参加していただいた保護者の皆様には大変お世話になりました。ご都合で参加できなかった皆様も今後の活動へのご協力をお願いします。



岩国きんたいきょう協議会熟議

8月21日(水)に岩国きんたいきょう協議会の皆様(地区連合会長、学校運営協議会委員、岩國中校区小中学校長・教頭等の方々)と本校生徒(1・2年生1学期学級委員とバスリーダー)で熟議を行いました。熟議とは「多くの当事者が「熟慮」と「議論」によって問題の解決をめ

ざす対話のこと。様々な立場の関係者の一つがテーブルにつくことで、新しいアイデアや考え方がうまれます」と定義されています。今回の熟議のテーマは「温かい中学校区をつくるために」でした。最初はおとなしかった生徒達も時間がたつにつれて自分の意見を堂々と言えるようになり、活発な熟議が行われました。大人にとっても生徒にとっても有意義な1日になったと思います。次回は12月を予定しています。

